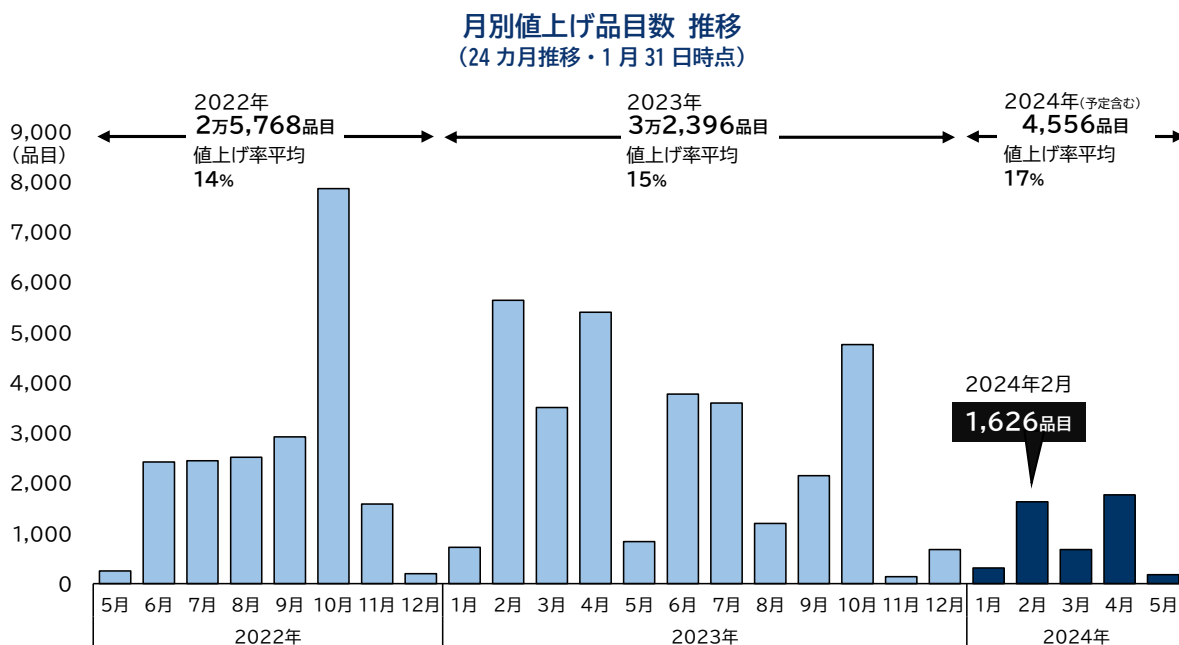


定期調査：「食品主要 195 社」価格改定動向調査—2024 年 2 月

# 2月の食品値上げ 1626 品目

## 4 カ月ぶり 1 千品目台 4 月は 3 千品目超え「ラッシュ」の可能性

帝国データバンクは、2024 年 2 月以降における食品の値上げ動向と展望・見通しについて、分析を行った。



【注】 調査時点の食品上場105社のほか、全国展開を行う非上場食品90社を含めた主要195社の2022-24年価格改定計画。実施済みを含む。品目数は再値上げなど重複を含む

次回の調査発表日は、2024 年 2 月 29 日(木)午前 9 時

### 調査結果 (要旨)

- 2 月の食品値上げは 1626 品目、前年比 7 割減 4 カ月ぶり 1 千品目台
- 2 月は加工食品が最多 643 品目 ケチャップやジュースで「トマトショック」も影響
- 年間最大 1~1.5 万品目予想 コストプッシュ型から転換の兆し、今夏以降も値上げ続く

株式会社帝国データバンク 情報統括部長 藤井 俊

【問い合わせ先】 飯島 大介 03-5919-9343 (直通) daisuke.iijima@mail.tdb.co.jp

情報統括部：tdb\_jyoho@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

## 2月の食品値上げは1626品目 前年比7割減も4カ月ぶり1千品目台に

主要な食品メーカー195社における、家庭用を中心とした2月の飲食料品値上げは1626品目、値上げ1回あたりの平均値上げ率は月平均14%となった。単月の値上げ品目数としては2023年10月以来4カ月ぶりに1千品目を上回った。ただ、前年同月の5639品目に比べると7割減となったほか、2千品目を超える値上げが常態化していた前年中旬までの推移と比較しても大幅に少ない水準で推移している。

この結果、2024年通年の値上げ品目数は5月までの累計で4556品目判明し、年間の平均値上げ率は17%に達した。1-5月間の値上げ品目数を比較すると、23年比(1万6106品目)では71.7%減と大幅減で推移するものの、値上げラッシュ本格化前の22年比(5824品目)では21.8%減にとどまった。23年中旬にかけて段階的な価格転嫁＝値上げが浸透し採算性の改善がみられるほか、食品販売におけるPB比率の上昇や値上げ後の販売数量減少といった、消費者の値上げ疲れが鮮明化したことも背景に、値上げの勢いは総じて鈍化した状態が続いている。

前年の主な値上げ要因だった原材料高は一服感が目立つ。2024年に予定される値上げ4556品目のうち、「原材料高」を理由とした値上げは84.6%(品目数ベース)と、前年同期(98.9%)を大幅に下回ったほか、「エネルギー」などの割合も低下した。一方、「円安」(39.9%)、「人件費」(18.1%)などは前年同期から倍増するなど大幅に上昇した。

## 2月の値上げ、加工食品が最多643品目 ケチャップやジュースで「トマトショック」影響

2024年2月の値上げは、パスタソースなどパウチ常温食品を中心とした「加工食品」(643品目)が全食品分野で最も多かった。「調味料」(545品目)は、削り節などのだし製品やケチャップなどトマト加工品が中心だった。「酒類・飲料」(166品目)も、トマトジュースなどトマト加工品で多く、世界的な猛暑による不作など「トマトショック」が価格にも影響したとみられる。

1-5月間の年間比較では、2024年は「加工食品」(2261品目)が最も多かった。23年の3割程度と大幅に減少したものの、22年の水準とほぼ同等のペースで推移している。

値上げ要因の推移 (品目数ベース)

値上げ要因	2024年1-5月	
	年間品目数	2023年1-5月
原材料高	84.6%	98.9%
エネルギー	70.4%	83.7%
包装・資材	67.6%	69.9%
物流費	51.6%	55.5%
円安 (為替の変動)	39.9%	20.1%
人件費	18.1%	10.4%

【注】 値上げ要因には一部重複を含む

食品分野別の値上げ品目数

食品分野	2024年(1-5月)			2023年1-5月	2022年1-5月
	累計	1回あたり 値上げ率 平均	うち2月		
加工食品	2,261	13%	643	7,750	2,573
調味料	1,023	11%	545	3,243	1,537
酒類・飲料	625	26%	166	2,638	45
菓子	342	15%	130	1,262	431
乳製品	97	14%	56	839	419
パン	0	—	0	66	648
原材料	208	4%~	86	308	171

## 今後の見通し：年間最大 1～1.5 万品目予想 コストプッシュ型から転換、緩やかな値上げ続く

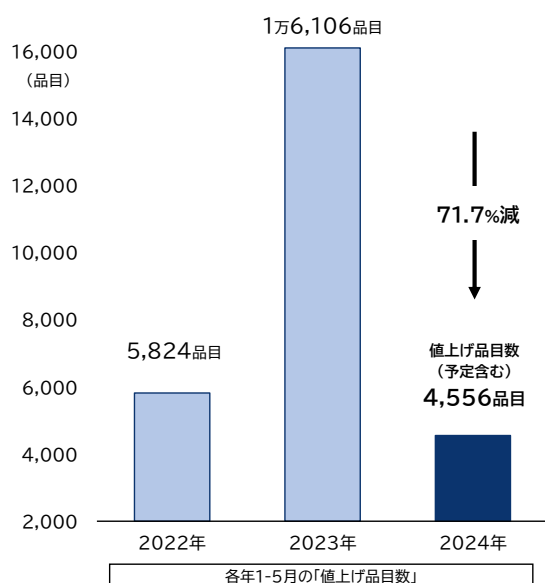
足元では、円安の影響による輸入コスト増といった原材料以外のコスト高騰分を価格へ十分に反映できないケースもある。ただ、前年末に円高基調で推移した為替レートで、将来的な輸入コストの低下に期待感も高まっている。中東情勢の混乱や電気代の引き上げなどリスクはあるものの、原料高騰を中心とした値上げ機運は前年の同じ時期に比べて後退傾向がみられる。

短期的には「物流の 2024 年問題」に対応した物流費の大幅な上昇が見込まれ、3・4 月にかけて局所的な値上げが加速するとみられる。特に 4 月は、1 月末時点で 2 千品目に迫っており、昨年 10 月以来 6 ヶ月ぶりとなる 3 千品目に到達する可能性がある。

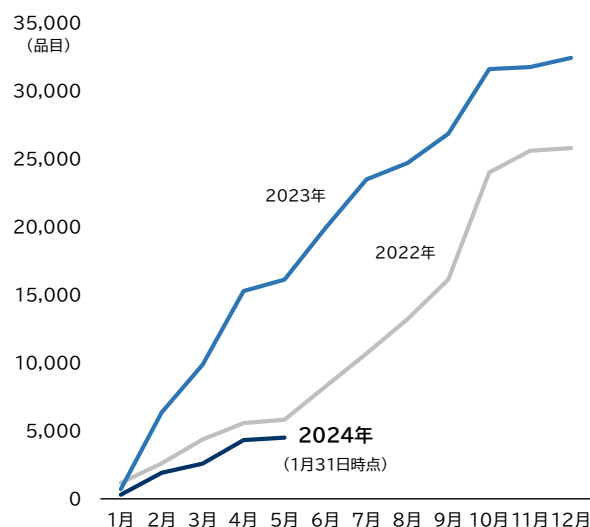
値上げ内容の変化も注目される。賃金上昇に伴う値上げが顕在化しており、「人件費」を理由とした値上げの割合は 2024 年 5 月までの品目数で約 2 割を占め、前年同期の 1.8 倍に拡大した。一部のメーカーでは、過去の値上げによる収益を人件費へ投資・再分配する動きも出始めた。賃上げ原資の確保に向けた持続的な値上げが、食品分野全体に広がるかが注目される。

2024 年の値上げは前年のコスト高を解消する目的に加え、物流費の上昇や賃上げなど人件費増に対応した値上げが続くとみられる。内閣府がまとめた調査では、食品値上げを「許容できる」と答えた人が 7 割を超えた。ただ、値上げ幅については「1 割まで」の割合が最多で、食品価格の高騰については価格の安いものに切り替えたと答えた割合が半数を超えるなど、消費者の節約志向は依然根強い。そのため各社では多品目かつ大幅な値上げには慎重さもみられ、年間では最大 1～1.5 万品目前後、月平均で 1～2 千品目前後の緩やかな値上げペースが続くとみられる。

### 各年 1-5 月の「値上げ品目数」



### 実施ベースでの値上げ品目数 推移



【注】品目数および値上げは、各社発表に基づく。また、年内に複数回値上げを行った品目は、それぞれ別品目としてカウントした。値上げ率は発表時点における最大値を採用した。なお、価格据え置き・内容量減による「実質値上げ」も対象に含む

# TDB Business View

TDB Business View:【定期調査】「食品主要 195 社」価格改定動向調査—2024 年 2 月

## 参考：月別の値上げ品目数推移

年月	食品分野別							単位:品目
	合計	加工食品	調味料	酒類	菓子	乳製品	パン	原材料
2022年	25,768	9,468	5,953	5,063	1,967	1,225	1,494	598
2023年	32,396	11,838	8,052	6,175	2,270	1,533	1,663	865
2024年	4,556	2,261	1,023	625	342	97	0	208
2022年	5月	251	0	73	16	158	0	4
	6月	2,419	911	858	311	279	17	43
	7月	2,443	557	13	587	164	3	300
	8月	2,516	2,013	47	36	393	0	27
	9月	2,920	1,138	1,030	37	453	225	0
	10月	7,864	2,019	1,840	3,778	171	48	0
	11月	1,583	257	508	263	66	480	0
	12月	199	0	120	6	10	33	0
2023年	1月	723	382	180	9	84	0	7
	2月	5,639	3,137	1,394	797	209	20	3
	3月	3,503	1,776	478	496	613	19	27
	4月	5,404	2,275	1,022	948	316	769	0
	5月	837	180	169	388	40	31	29
	6月	3,775	1,612	1,674	94	158	37	6
	7月	3,595	836	619	32	242	41	1,591
	8月	1,197	202	409	47	179	360	0
	9月	2,148	541	1,257	89	213	39	0
	10月	4,758	891	306	3,198	193	50	0
	11月	139	5	39	77	18	0	0
	12月	678	1	505	0	5	167	0
2024年	1月	310	96	64	21	1	6	0
	2月	1,626	643	545	166	130	56	0
	3月	676	400	66	31	144	35	0
	4月	1,765	1,103	348	247	67	0	0
	5月	179	19	0	160	0	0	0
前年(同月)比								単位:%
2022年	-	-	-	-	-	-	-	-
2023年	25.7	25.0	35.3	22.0	15.4	25.1	11.3	44.6
2024年	△ 85.9	△ 80.9	△ 87.3	△ 89.9	△ 84.9	△ 93.7	△ 100.0	△ 76.0
2023年	1月	△ 39.2	-	△ 64.0	-	104.9	-	△ 98.9
	2月	297.1	152.4	1809.6	-	596.7	150.0	△ 40.0
	3月	99.0	87.9	△ 38.2	2154.5	20333.3	375.0	-
	4月	348.8	490.9	773.5	13442.9	58.8	88.9	-
	5月	233.5	-	131.5	2325.0	△ 74.7	-	-
	6月	56.1	76.9	95.1	△ 69.8	△ 43.4	117.6	-
	7月	47.2	50.1	4661.5	△ 94.5	47.6	1266.7	94.3
	8月	△ 52.4	△ 90.0	770.2	30.6	△ 54.5	-	△ 100.0
	9月	△ 26.4	△ 52.5	22.0	140.5	△ 53.0	△ 82.7	-
	10月	△ 39.5	△ 55.9	△ 83.4	△ 15.4	12.9	4.2	-
	11月	△ 91.2	△ 98.1	△ 92.3	△ 70.7	△ 72.7	△ 100.0	-
	12月	240.7	-	320.8	△ 100.0	△ 50.0	406.1	-
2024年	1月	△ 57.1	△ 74.9	△ 64.4	133.3	△ 98.8	-	△ 100.0
	2月	△ 71.2	△ 79.5	△ 60.9	△ 79.2	△ 37.8	180.0	△ 100.0
	3月	△ 80.7	△ 77.5	△ 86.2	△ 93.8	△ 76.5	84.2	△ 100.0
	4月	△ 67.3	△ 51.5	△ 65.9	△ 73.9	△ 78.8	△ 100.0	-
	5月	△ 78.6	△ 89.4	△ 100.0	△ 58.8	△ 100.0	△ 100.0	-